

YOSANO

広報よさの

No.88

愛宕山

2013

6

●今月の表紙

宮本町愛宕山子供歌舞伎
(4月27日撮影)

●主な記事

02 特集 与謝野の三大祭!

14 よさの人

特集 与謝野の三大祭！



与謝野町内各地で春の例祭である加悦谷祭、岩滝祭、三河内曳山祭が行われました。

各祭には、地区ごとに個性のある祭があり、華やかな衣装、力強く迫力のある神輿巡行、きれいな笛の音色など各地区とも活気で満ちていました。

祭に向けた日々の練習・準備の成果を十分に発揮し各地域とも素晴らしい祭となりました。

加悦谷祭

4/27・28 多彩な祭で盛り上がる

写真で見る！



11/ 笛を吹き太鼓を叩きながら屋台を引く様子 (岩屋) 12/ 真剣な表情で笛を吹く (上山田) 13/ かまど清めをする神楽 (香河) 14/ 坂で元気いっぱい屋台を引っ張る子どもたち (滝) 15/ ジャンプが見事に揃う前とび (温江) 16/ 勢いよく神輿を担ぐ男たち (加悦・算所)

1/ 数十メートルにおよぶ道ぶりの列 (下山田) 2/ 神楽に頭をかんでもらう子ども (加悦奥) 3/ 柴神社で担い屋台をかつぐ (与謝) 4/ 屋台の出発を待つ子どもたち (金屋) 5/ 神楽と天狗が舞う (奥滝) 6/ 愛宕神社参道前での子ども歌舞伎上演 (後野) 7/ 神輿を担ぐ様子 (幾地) 8/ 子ども神輿を引っ張る子どもたち (明石) 9/ 笛ばやしが奉納される (石川) 10/ 神楽と天狗が立ち並ぶ (四辻)



三河内曳山祭

5/3・4 山屋台4基巡行 まち華やかに

1/ 子ども屋台を楽しむ 2/ 迫力のある山屋台が連なる 3/ きれいな音色で祭を盛り上げる笛
4/ 大声で神を呼ぶ「神招ぎの儀」の様子 5/ 「町主」の掛け声で山屋台が動き出す 6/ 鮮やかな見送り幕の装飾をした山屋台
7/ 倭文神社で奉納される神楽



岩滝祭

4/30・5/1 丹後の神楽のはじめとも言われる岩滝祭の神楽



1/ 木積神社での太刀振り（道ぶり）（石田） 2・6/ 板列八幡神社で行われた弓矢、矢的の射抜くと祭の開始・長い石段を降りる神輿巡行（男山） 3・4/ 役場本庁舎前で披露された子ども神楽・きれいに装飾された屋台（岩滝連合） 5・7/ 力強く担がれた神輿巡行・一列に並んでの太鼓屋台（弓木）

「よさの健康づくりのつどい」では、体験コーナーのスタッフとして、肩こり腰痛改善体操やスクエアステップ（脚と脳の体操）に参加。他にも転倒予防測定や足靴チェックコーナーでも活躍しました。

体験コーナーを担当するにあたって、運動サポーターの皆さんは、事前に肩こり腰痛改善体操や転倒予防測定などの研修をしました。

「よさの健康づくりのつどい」で活躍しました

5月11日、野田川わくばるで開催した第6回「よさの健康づくりのつどい」の体験コーナーで参加者の皆さんと一緒に運動したり、指導したりと活躍する姿が見られた運動サポーターの皆さん。運動サポーターとは、一言でいえば「人に伝えて自分も健康」を実践する人です。今回はその運動サポーターの皆さんを紹介いたします。



肩こり腰痛改善体操を行う参加者たち



スクエアステップコーナーで指導する運動サポーター

運動サポーターは何をするの？
自分の健康を自分で管理することはもちろんですが、教室や講座で得た知識や体験から学んだことを、家

研修したことを、当日の体験コーナーで参加者の皆さんに伝え、一緒にすることで、右の感想にあるように、運動サポーターの皆さん自身の知識や実践力が高まり、喜びや自信につながったように思います。

●運動サポーターの感想

- 肩こりのある方が体操をされ、「体が軽くなった」と言われ嬉しかった
- 体操を体験してもらい、「家でも続けるわ」と言われ嬉しかった
- 参加者から「来てよかった。教えに来てえなあ」と言われた
- 参加者の方に緊張感を和らげてもらえるよう「にこっと笑顔で」接しました
- 皆さん一生懸命頑張られたので、少しでもよい測定結果になるようお手伝いしました
- いつもしてもらった立場から、逆の立場に立つと、苦労が良くわかった

運動サポーターになるには？
保健課が実施する、運動サポーター養成講座にご参加ください。この養成講座は、平成23年度から開催しており、2年間で47人の方が終了

今年度は、「よさの健康づくりのつどい」体験コーナーの他に、楽しみながらウォーキングするイベントに取り組み予定です。

自分の方には、苦手という方もいます。そのような方には、「声をかける」「一緒に参加する」「自分の経験を伝える」と無理のない範囲で参加してもらっています。

中には、人前に出るのが苦手という方もいます。そのような方には、「声をかける」「一緒に参加する」「自分の経験を伝える」と無理のない範囲で参加してもらっています。

リーダーになって参加者と一緒に体操をする日や設けました。運動サポーターの皆さんが前に出て体操の号令をかけ、参加者の方と一緒に体操をしてもらいました。

族や友人、知人など周りの人にも広めていく役割を担っています。昨年は、保健課が実施する「足から始める運動教室」で、運動サポーターの皆さんが



リーダーの運動サポーターと一緒にって体操をする参加者の皆さん

「高齡化社会・高齡社会」と言われて久しいですが、この町が「いつまでも自分の足で歩く」ことができる元気な高齡者がいっぱいになるにつれ、いいなと思いませんか。

そのために保健課でもさまざまな事業や取り組みを実施しています。運動サポーターの皆さん一人ひとりの声かけから、取り組みの輪が広がって、やがては町中が元気になっ

「高齡化社会・高齡社会」と言われて久しいですが、この町が「いつまでも自分の足で歩く」ことができる元気な高齡者がいっぱいになるにつれ、いいなと思いませんか。

運動サポーターとともに

今年度の養成講座は、7月12日から12月までの間、全8回の予定で、「体操」や「ひとに伝えるコツ」「レクリエーション」等を内容に実施します。詳しくは、6月10日発行広報よさのお知らせ版で参加者募集をしていますので、ご覧ください。

出動！岩屋ちびっ子消防隊

岩屋小学校3・4年生が消防団活動を体験しました！

5月19日に岩屋小学校で、岩屋小学校3年生・4年生が、社会見学の一環として野田川第2分団とひまわりふれあい隊の協力で消防団活動について勉強しました。実際に消防車両に乗って防火広報をしながら岩屋地区内を巡回したほか、消防団が日頃行っている訓練を見学したり、実際に放水を体験したりと普段できない体験をとおり消防団活動について学びました。



ちびっ子消防隊、団員と一緒に記念撮影！



防火広報



防災カルタ



消火体験



放水体験

子どもたちから団員へ質問コーナー

Q どんな仕事がありますか？

A 火事が発生した時に火を消したり、災害が起きた時にその被害を少なくすることが主な仕事です。火事の消火活動だけでなく、行方不明者の捜索、機械器具の点検、予防のための広報やパトロール、その活動のための会議もしています。

団員に質問する子どもたち

求む！消防団員

消防団は、地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安全と安心を守るという重要な役割を担っています。しかし、近年は、少子化やサラリーマンの増加といった就業形態の変化などの影響から、新たに消防団員を確保することが難しくなっています。

与謝野町消防団では、若い団員の増加を目指して積極的に新入団員を募集しています。消防団員は、町内に居住し、18歳以上で健康な方であれば、男女問わず、どなたでも入団できます。あなたも地域防災の要となる消防団員として活動してみませんか。

☎ 総務課消防安全係 ☎ 46-3004

毎日、数字をよく使いますね。数字について理解するためには、数学を理解することだけではなく、文化や歴史を理解することも、とても大事だと思います。たとえば、日本では、「4」と「9」が「死」と「苦」に発音が似ているから不吉な数ですね。これはおもしろいことだと思います。今月は、英語のおもしろくて、変わった数について話したいと思います。

イギリスでは、「1066」が重要な数字です。1066年、ノルマン人はフランスからイングランドを征服しました。その年の10月、イギリスの南方「ヘイスティングズ」と言う場所で激しい戦いがありました。イングランドの王様ハロルド2世とノルマンの王様ウィリアム1世が戦い、ハロルド王は矢で殺されて、ウィリアム王がイングランドの新しい王様になりました。この戦いはイギリスの歴史



好きな数字を見つけるとわくわくしますね!

で大変重要な出来事なので、小学校でしっかり勉強するため、「1066」はイギリス人にとって大変覚えやすい数字になります。イギリスでは銀行口座の暗証番号を作るときに、銀行の職員はいつも「1066を使わないでください」と言います。もしも、銀行のカードをなくすか盗まれたら「1066」はよく知られている番号なのでとても危険です。暗証番号には他の数字を使う方がいいでしょうね。日本で

はこのような数字はありませんか?

イギリスの年配の方、特に女性にとって、ビンゴはとても人気のあるゲームです。人々は毎週、友達と大きなビンゴホールに遊びに行きます。イギリスでは、ビンゴで遊ぶときに使う特別な数の言い方があります。たとえば、「22」は「2」がカモミたいなので「2匹の小さいカモ」と呼ばれます。他には、「11」が「足」、「77」が「松葉杖」や「88」が「2人の太った女性」といった感じです。もっとわかりにくい数字もあり、たとえば「65」は、イギリスの定年が65歳なので「Stop Work」です。僕もビンゴで遊んだことがあります、1から90まで特別な言い方があるのでわかりにくかったです。

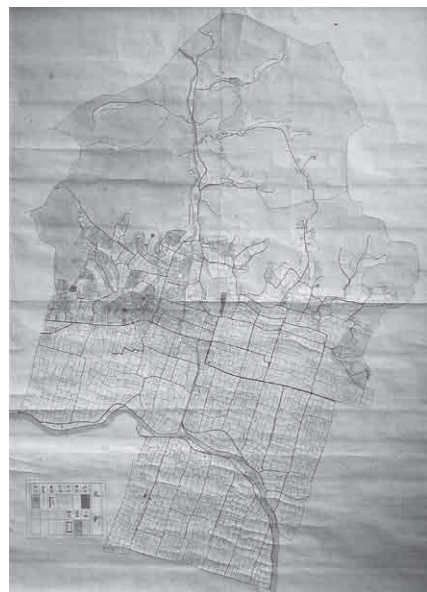
僕の祖父は、「33」が好きで、大事な数と思うそうです。彼は、「探せば、毎日33が見つけれられる」と言っています。

例えば、車のナンバープレートやデジタル時計、本、どこでも毎日見つけられるそうです。けれども、毎日、たくさんの2桁の数字を見ていると、きっと「33」もあるけどほかの数字もたくさんあるはずですよ。

でも、僕も「33」を見かけたら、気にせずにはられません。これはおもしろいことだと思います。今日から、あなたも毎日「33」や好きな数字を探してみませんか。

時の贈り物 [第67回 三河内村地図]

まちの文化財



三河内区に伝わる旧三河内村の地籍図。大地震や大火災を逃れて残存する貴重な歴史資料です

歴史文化を知る資料には古文書や遺跡などさまざまなものがありますが、各区に伝わる江戸時代の村絵図や明治から昭和時代の地籍図など「地図系資料」も地域の移り変りを知りうる資料的価値があります。地図系資料からは、直接的には「土地利用の変遷」を読み取り、さらにその背後にある事象を推測したり、その後の変遷を跡付けたりできます。

さて、三河内区には、個人から寄贈を受けた「三河内村地図」と裏書きされた地籍図があります。明治時代の「地籍調査更正地図」と分類されるもので、制作年は推測になりますが、周辺地域の状況や関係者の話からすると、原図は明治19年(1886)制作の可能性が高いと思われます。また、寸法が縦108cm×横76cmで、このタイプの地籍図としては小さく、紙質などからみて、原図を2分の1サイズで複製した地図の可能性もあります。

三河内は、大正6年(1917)5月の大火災や昭和2年(1927)3月の大地震で多くの文書が失われたと思われる中で、この地図は大変貴重です。この地図から読み取れることとして、例えば、道路状況からは、三河内祭の屋台巡行路の変遷過程を裏付けることもできるなど、それぞれの視点によってさまざまな地域史を語ってくれます。

与謝野町教育委員会

図書館へ行こう!

BOOKS

和菓子にまつわる本

厄除けと幸福を願ってお菓子をお供える風習にちなみ、6月16日は和菓子の日。和菓子についてもっと知ってみませんか?



『和菓子のアン』

坂木司/光文社

特にやりたいことも見つからないまま高校を卒業した主人公が働き始めたのは、デパ地下の和菓子屋。個性的な職場の人々やお客さんとの忙しい日々の中で起きる事件を、和菓子の知識を織り交ぜつつ、解決していく気軽に読めるミステリー。



『季節を遊ぶねりきり和菓子 電子レンジで簡単!』

鳥居満智栄/淡交社

和菓子は、繊細で「職人さんが作るもの」と思われますが、粘土細工のように和菓子作りを気軽に楽しめる方法を紹介。特殊な材料は使わず、お家の電子レンジで作れるレシピが美しい写真で掲載されています。

『福を招くお守り菓子 北海道から沖縄まで』

溝口政子・中山圭子/講談社

日頃私たちが親しんでいる和菓子とは少し異なる「お守り菓子」。各地で信仰や伝統に結び付け、作られてきたお菓子は、素朴でどこか懐かしく、自然や郷土を大切にしてきた人々の心を伝えます。



『かっこわるいよ! だいふくくん』

宇治勲/PHP研究所

「かっこわるいよ」と和菓子たちにいわれるだいふくくん。あたりを粉だらけにしちゃうし、串だんごみたいに大勢じゃないし、こんべいとみみたいにカラフルでもないし…。だけど、ねずみにおそわれた時にたよりにったのは…。



『びっくりそっくりしゃっくり ようかん』

広田衣世・狩野富貴子/毎日新聞社

小学校4年生の太一は、校長先生を元気づけようと、和菓子屋のおじいちゃんの作った栗ようかんと一緒に食べたたん、2人の体が入れ替わってしまいました。もうすぐ職員会議、2人はどうなる?



『和菓子の絵本 和菓子っておいしい!』

平野恵理子/あすなろ書房

ケーキやクッキーもおいしいけれど、まんじゅう、だんご、せんべい、あんこ菓子…。古くから作られてきた和菓子も、きっと大好きなはず。作り方や歴史をきれいなイラストで紹介した絵本は、子どもだけでなく大人も一緒に楽しめます。

Info

図書館おはなし会

<本館> 丹後読み聞かせ音楽隊による読み聞かせコンサート
7月7日(日) 午後2時~

<加悦> 7月13日(土) 午前10時30分~

一般書

- 『137億年の物語』クリストファー・ロイド/文藝春秋
- 『お母さん町長奮闘記』太田貴美/自治体研究社
- 『長く働いてきた人の言葉』北尾トロ/飛鳥新社
- 『農家が教えるラクラク草刈り・草取り術』農文協/農山漁村文化協会
- 『わがままだって、いいじゃない。92歳のピアニスト「今日」を生きる』室井摩耶子/小学館
- 『木村政彦はなぜ力道山を殺さなかったのか』増田俊也/新潮社
- 『与謝蕪村この一句』柳川彰治/青弓社
- 『脊梁山脈』乙川優三郎/新潮社
- 『わりなき恋』岸恵子/幻冬舎
- 『夢幻花』東野圭吾/PHP研究所
- 『色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年』村上春樹/文藝春秋
- 『ピレネーの城』ヨースタイン・ゴルデル/NHK出版

児童書

- 『はなかつぱがんばれ! アゲルちゃん』あきやまだし/メディアファクトリー
- 『からすのやおやさん』かこさとし/偕成社
- 『いちにちのりもの』ふくべあきひろ/PHP研究所
- 『シバ犬のチャイ』あおきひろえ・長谷川義史/BL出版
- 『学研まんがNEW日本の歴史全12巻』大石学/学研教育出版
- 『名探偵コナン推理ファイル地図の謎』青山剛昌/小学館
- 『NO.6 beyond』あさのあつこ/講談社
- 『竜が呼んだ娘』柏葉幸子/朝日学生新聞社
- 『雨がしくしく、ふった日は』森絵都/講談社
- 『モルモットおうえんだん』ルーシー・ダニエルズ/ほるぷ出版
- 『盲導犬アンドリュウの一日』松井進/ポトス出版
- 『ルルとララのにこにこクリーム』あんびるやすこ/岩崎書店

●問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087
●開館時間/午前10時~午後6時 ●休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)



まちの話題をお届けします

●初夏の加悦鉄道まつり 乗って体験！懐かしの加悦鉄道

5月4日、5日の2日間、加悦SL広場で「初夏の加悦鉄道まつり」が開催され、親子連れや鉄道ファンなど多くの人でにぎわいました。

秋のSL広場周年祭とともにSL広場恒例となったこのイベント。今年も、風船の配布や鉄道グッズの販売、周遊列車ロケット号・加悦鉄道再現列車の運行などが行われました。特に子どもたちに人気を集めたロケット号や再現列車では、風船を片手に車両から笑顔で手を振る姿が見られ、乗車した子どもたちは「動く列車に乗れて、楽しかった」と大満足といった様子でした。



親子連れなどで大にぎわいとなった加悦SL広場



スタンプラリーに参加する子どもたち。チェックポイント間を元気に駆けました。

●丹後王国古墳公園「こどもの日まつり」 古代の里を元気いっぱい駆けました

5月5日、「丹後王国古墳公園『こどもの日まつり』」が古墳公園で初開催され、天候にも恵まれ、多くの人でにぎわいました。

会場の古墳公園にはこどもの日にちなんでこいのぼりが揚げられたほか、フランクフルト等の販売が行われました。午後から催されたスタンプラリー「古代レース」では、元気いっぱいにチェックポイントを目指して公園を駆け回る子どもたちの姿が見られました。そのほか、古代王とのじゃんけん大会、階段駆け上がり競争なども開催され、初開催のイベントは大いに盛り上がりしました。



各店舗では趣向をこらしたメニューが提供されました。

●まちグルメ in YOSANO まちぐるみで地産地消を考える！

第1回「まちグルメ in YOSANO ～まちぐるみで楽しい DAYS」(通称「まちグル」)が5月18日・19日の両日、町内飲食店13店舗で開催されました。

この取り組みは、与謝野町の農産物・加工製品を使った「特別メニュー」を食べてもらうことで、与謝野町中小企業振興基本条例の基本理念「地産地消」「地域循環型経済」について、「まちぐるみ」で考えるグルメイベント。

イベント当日は、期間限定の「特別メニュー」を食べようと、各店舗には多くの方が来店。中には6店舗に足を運んだ方もあり、参加者からは「地元の産業振興に大いに貢献する事業」「家族でお出かけするきっかけにもなりよかった」といった声が聞かれました。このイベントは年間4回計画されており、次回は夏に開催予定です。

●新緑の手仕事展 職人技が光る手仕事の品々を堪能！

5月18日から19日にかけて与謝野町文化・工芸の里で、「新緑の手仕事展」が開催されました。今回で5回目を迎え、すっかり恒例となったこのイベント。今年も職人たちの作品を楽しもうと多くの方が訪れました。

リフレかやの里を少し上ったところに職人たちの工房が軒を連ね、各工房では、ジュエリー、ブロンズ、木工、家具・草木染めと手織り作品、七宝焼、洋服、絵画、布絵、陶器などさまざまな作品が展示販売されました。

訪れた人は、職人と特徴や作り方などについて話しながら、展示された作品を見つめ、職人たちの巧の技を堪能しました。



展示された作品を見ながら笑顔で交流する来場者の姿が見られました。

●動物愛護教室 動物とのふれあい・接し方を学びました

5月8日に岩屋小学校で全校児童を対象に動物愛護教室が行われ、実際に動物とふれあいながら命の大切さを学びました。

京都府の職員から、犬の習性や歴史、能力などについて説明を聞き学んだあと、ウサギやモルモットを抱いたり撫でたりしてふれあいました。そして人間とウサギ・モルモットとの心臓の鼓動の違いを聴診器で聴き取る体験をしました。

児童たちはウサギやモルモットの心音の速さに驚いていましたが、人間との違いを確認し、命の大切さをしっかり学んでいました。



左/ウサギの心音を聴診器で聴きました。右/犬の習性を学ぶ児童たち

●よさの健康づくりのつどい 健康への心がけを新たにしました

5月11日、野田川わーくばるで「第6回「よさの健康づくりのつどい」～足からつくる健康プロジェクト～」が開催されました。

「よさの健康づくりのつどい」は、「足からつくる健康プロジェクト」のひとつであり、「健康であること」や「介護予防」について、広く住民の皆さんに知ってもらい、自身で実践しても



「体力」の大切さなど参加者の興味を引く講演をした坂井さん

らう目的で開催されています。今回で第6回目の開催となり、多くの中高年の方でにぎわいました。

前半には、坂井智明氏(日本ウェルネススポーツ大学専任講師)による「運動サポーターが“よさの”を変える」と題して講演。その中で「体力」の大切さや、全国的にも珍しい取り組みである「運動サポーター」の意義について語り、参加者は熱心に聞き入っていました。

運動サポーターとは自分の健康を自分で管理するだけでなく、他の人にも教室で得た知識を伝えて、周りの人に健康意識を根づかせるサブリーダーのことです。

後半は、足と脳の活性、肩こり・腰痛改善、転倒予防測定、足・靴チェックなどといったさまざまな体験コーナーが設置され、どのコーナーも満席



運動サポーターの説明を熱心に聞く参加者たち

になるほど多くの方が参加しました。参加者の皆さんは各コーナーの運動サポーターからの説明を熱心に聞きながら取り組んでいました。

また、坂井講師もスクエアステップと一緒に参加し、笑いを交えた指導で参加者を楽しませていました。



スタートラインに並ぶ選手たち

●阿蘇海一周マラソン 小雨の中、力走を見せました

5月11日に阿蘇海一周マラソン大会が開催され、与謝野町、宮津市、伊根町の中学校8校から男子12チーム、女子8チームの計20チームが出場しました。

与謝野町からは江陽中学校・加悦中学校・橋立中学校の3校が出場。小雨の降る中、選手たちは力走を見せ、区間新記録も出るなど白熱したレースが展開されました。出場チームの平均タイムで競う総合の部(学校対抗)の順位は、男女ともに江陽中は準優勝、加悦中は4位で、橋立中はそれぞれ男子6位、女子5位でした。

上位の成績は男女ともに次のとおり(総合の部)。1位:宮津中、2位:江陽中、3位:栗田中

職員人事異動

平成25年6月1日付の職員人事異動についてお知らせします(カッコ内は前所属)。

- 6月1日付異動
- 【建設課】
- 課長補佐 柴山 進 (野田川地域振興課長補佐)

与謝野町役場

- ☎ 46-3001 (代表)
- 岩滝地域振興課 ☎ 46-3002
- 総務課 ☎ 46-3003
- ☎ 46-3004 (消防安全係)
- 企画財政課 ☎ 46-3084
- ☎ 46-3085 (情報システム係)
- 建設課 ☎ 46-3267
- 商工観光課 ☎ 46-3269
- 会計室 ☎ 46-3007

野田川庁舎

- ☎ 44-2081 (代表)
- 野田川地域振興課 ☎ 44-2082
- 住民環境課 ☎ 44-2083
- 税務課 ☎ 44-2084
- 水道課 ☎ 44-2085
- 下水道課 ☎ 44-2086

加悦庁舎

- ☎ 43-1511 (代表)
- 加悦地域振興課 ☎ 43-1512
- 福祉課 ☎ 43-1513
- 保健課 ☎ 43-1514
- 農林課 ☎ 43-2191
- 議事事務局 ☎ 43-0215
- 教育委員会 教育総務課 ☎ 43-2192
- 教育委員会 教育推進課 ☎ 43-2193

ひまわりイベントがリニューアルします!

丹後の夏の風物詩として定着した与謝野町のひまわりイベント。今年も開催が決定しました!

今年はイベント会場を四辻地区から金屋地区へ移動し、イベント名も「ひまわり15万本」から「与謝野町ひまわりフェスティバル」に改め、装いも新たに開催します。

ご家族・ご友人でぜひお出かけください。

●facebookでも情報発信中!ぜひご覧ください <https://www.facebook.com/yosano.himawari>

与謝野町ひまわりフェスティバル

■期間 8月3日(土)~8月11日(日) 午前9時~午後5時

■場所 リフレかやの里北側(字金屋) ※野田川わくわくばる東側から会場を移動

■入場料(環境協力金) 200円(中学生以上)、小学生以下は無料

■内容 楽しい催しを予定しています。詳しくは決定次第お知らせします。

問 与謝野町ひまわり実行委員会 (商工観光課内) ☎ 46-3269

私たちにご相談ください!
行政相談委員

4月1日付けで、行政相談委員として坂根功三郎さん(石川)が再委嘱、岡本道子さん(敷後)が新たに委嘱されました。任期はいずれも平成27年3月31日までの2年間です。

行政相談委員は、総務大臣が委嘱する委員で、行政に関する苦情・問い合わせなどの相談受付、解決を図る役割を担っています。相談は、定例相談所です。受け付けていますのでお気軽にご利用ください。また、4月17



今川委員(退任) 岡本委員(新任) 坂根委員(再任)

4月入札結果 問 総務課 ☎ 46-3003

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格(千円/税別)	最低制限価格(千円/税別)	落札金額(千円/税別)	落札率(%)	工事期間
4/25	四辻岩屋線側溝整備工事(その2)	四辻	12者	安田産業㈱	4,782	3,980	3,980	83.2	5/10~8/31
4/25	染色センター駐車場整備工事	算所	12者	南石田建設	6,947	5,825	5,825	83.8	5/1~6/30
4/25	温江明石線側溝改良工事	明石	13者	㈱杉建	7,576	6,319	6,319	83.4	5/1~8/31
4/25	玉ノ木線道路改良工事	石川	11者	㈱野口建設	1,256	1,037	1,037	82.5	5/2~7/31
4/25	下夕地線側溝整備工事	岩滝	13者	㈱アイフル	2,101	1,756	1,756	83.5	5/9~7/31
4/25	国道178号舗装本復旧工事	岩滝	4者	金下建設㈱	6,873	5,702	5,702	82.9	5/8~7/10
4/25	岩屋地区宅内ポンプ設置工事	岩屋	7者	㈱山田電気商会	2,158	1,767	1,767	81.8	5/3~8/9
4/25	温江地区面整備実施設計業務委託	温江	6者	日本上下水道設計㈱京都出張所	10,772	-	4,200	38.9	4/27~9/30



事前投句作品を募集します!
与謝野町俳句大会

問 教育推進課 ☎ 43-2193

平成8年から続く江山人庫俳句大賞や平成23年度に開催した国民文化祭俳句大会の伝統や成果を継承し、昨年、初開催した「与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会」。この大会には、3600句を超える俳句が寄せられ、当日も200名の方が参加するなど、成功裏に大会を終えました。

今年も、「第2回与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会」を開催します。自由題3句のほか、俳句に添えられた前書きとともに作品を評価する「前書き俳句」も昨年引き続き募集します。また、初心者向け俳句教室

を開催するなど、俳句文化の振興を図ります。与謝野町ゆかりの与謝蕪村の顕彰にも取り組み、文化の香り高い俳句のまち与謝野町を全国に発信してまいりますので、皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いたします。

【事前投句応募受付期間】
6月20日(木)~8月19日(月)
※8月19日の日 当日消印有効

【応募規定】
●事前投句 2種類に応募できます。

【選者】
自由題三句 宇多喜代子氏
前書き俳句 茨木和生氏・大石悦子氏

【俳句大会】
12月8日(日) 知遊館

【募集料】
事前投句 1人1000円
当日投句 無料

【募集作品】
自由題1人1句
未発表作品に限る

【募集期間】
6月20日(木)~9月13日(金)

【応募料】
無料

※応募については、学校を通じてお知らせします。

【応募先・問い合わせ先】
午前10時30分~午後3時30分
町立江山人庫(金屋1682)
TEL 43-2180
FAX 43-2171

今月の納期	町府民税 第1期 国民健康保険税 第1期 介護保険料 第1期
7/1(月)まで	
夜間納税窓口	野田川庁舎(税務課) 6/27(木)・28(金)・7/1(月) いずれも午後8時まで ※納付書をご持参ください
滞納税相談窓口	京都地方税機構 丹後地方事務所 ※納期を過ぎた町税の納付相談窓口 京丹後市役所大宮庁舎3階 ☎ 0772-68-1041

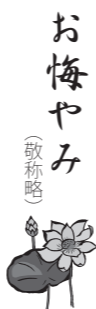


6/23~29 男女共同参画週間

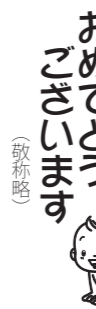
平成25年度の男女共同参画週間は「女性の活躍推進による日本経済再生」を重点とします。

●キャッチフレーズ
「紅一点じゃ、足りない。」

町内に配布している
広報誌には掲載しています



町内に配布している
広報誌には掲載しています



まちのうごき

平成25年4月末現在

人口	23,787人(+7)
男	11,291人(-1)
女	12,496人(+8)
世帯数	9,145戸(+21)

※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、4月16日から5月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

与謝野町出身スプリンター

北風優貴君

4×100mRで高校新!

昨年11月3日、洛南高校が4×100mリレーで日本高校新記録をマークしました。その第3走を務めたのが期待の与謝野町出身スプリンター、北風優貴君です。

北風君と短距離との出会いは小学校の頃。スポーツテストで好記録を残し、学校代表として出場した100m走で丹後大会優勝し、京都大会へ出場しました。「走るの

から好きでした」と初めて短距離の大会に出場した当時は振り返ります。

江陽中学校時代には野球部に所属しながら短距離種目でも陸上の大会にも出場。200mや4×100mリレーで全国大会に出場するなど頭角を現します。

その頃出会ったのが、北風君が陸上部に入るきっかけとなった池本真人さん。息子さ

んの応援に来ていた池本さんがその才能を見抜き、「陸上をやってみないか」と声をかけます。この言葉で「高校でも陸上をやろうかな」と思うようになったという北風君。「声をかけてもらってなかったら陸上をやっていなかった」と振り返ります。

そして、さらなる活躍の場を求めて、名門洛南高校に進学。洛南高校陸上部でも着実に実力を伸ばします。2年生のときには、アンカーを務めた4×100mリレーでユース(高校2年生以下)日本記録を樹立するなど活躍を見せました。3年生のときには、インターハイ予選で200m、100mともに京都府2位に。得意の200mはもちろん、

100mも他県の優勝に匹敵する好タイムをマークする活躍を見せますが、本戦で肉離れをしてしまいました。そのけがで北風君を欠いた洛南高校は、優勝候補にあげられた4×100mリレーで決勝進出を逃し、インターハイ本戦では悔しい思いをしました。

そして迎えた高校引退試合となる大会「エコパトラックゲームス」。日本記録に挑戦する最後のチャンスです。

11月3日、レースは1走城野有希選手(ゆうき)の好スタートに始まり、2走奥野遼平選手(おの)からスムーズにバトンを受け取った3走の北風君。故障明けを感じさせないすばらしい走りアンカーの桐生祥秀選手(きょうしゅう)へとつなぎました。滝川第二高校を逆転でかわして、見事優勝。これまでの記録を0秒35も上回り、39秒64という驚異的な日本高校新記録を樹立しました。

「このメンバーなら日本記録が出せると言われていたが



チームメイトたちと記念撮影! 2列目が洛南高リレーメンバーで左から2番目が北風君。前列はライバルの滝川二高

なかなか出せなかった。最後の最後で目標を達成できてよかった」と最高の形で高校陸上を締めくくりました。

4月から順天堂大学に進学し、新たなステージでの挑戦について、「高校のとき顧問の先生に日の丸を背負えと言ってもらった。次のオリンピックは大学4年に開催される。オリンピックを目指して頑張りたい」と語ってくれました。木崎良子さんに続く大舞台での北風君の活躍に期待です。



●きたかぜ ゆうき

平成6年5月生まれ、幾地出身。現在、順天堂大学1年生。小学校時代は少年野球に所属し、中学時代は俊足を生かし野球部で1番センターを務める。陸上でも全国大会ジュニアオリンピックに出場するなど活躍。洛南高校ではリレーで日本高校新記録をマークした期待のスプリンター。

